

家 庭

2年

家庭基礎

3年

持続可能な社会(エコライフ)

2023年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コース1クラス		家庭	家庭基礎	必修	2単位	森谷多紀子
教科書	実教出版「家庭基礎」		副教材等			
授業のねらい	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義、家族、子供、高齢者そして社会のかかわりについて理解する。生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上を図る力と実践的な態度を身につけます。					
学習上の留意点	授業を内容を板書だけでなく、よく聞いて自分なりのノートを作るようにする。課題はすべてやりきり期限内に提出する。					
評価方法	年5回(1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、課題、提出物、実習作品・レポート、プレゼンテーション、授業態度を総合的に評価					
観点別評価	以下の3観点をそれぞれ、ABCで評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。					
学習計画	考査	単元		学習目標		
1 学 期	中間	第1章これからの人生について考えてみよう 第2章自分らしい生き方と家族 第7章衣生活をつくる	ライフステージごとの特徴・課題を理解する 自立と共生について考え、これから先の生活について考えられるようにする 結婚・家族・家庭の意義や機能について理解する 家族に関する法律を知る労働の意義について学び現在の課題について理解する 計画的な衣生活を送るために、衣服の購入・選択までの流れを理解する			
	期末	第6章食生活をつくる	計画的な衣生活を送るために、衣服の洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する 修の技術を習得する 食生活の現状や課題について知り、考える 栄養について基礎的な知識を身につける 調理に関して基礎的な技術を身につけ、食事マナーを知り楽しく食事ができるようにする			
2 学 期	中間	第3章子どもとかかわる 第4章高齢者とかかわる	こどもの誕生、心身の発達と特徴について知る 子どもの生活や遊び発達について理解を深める 子供の取り巻く環境とのかかわりについて学ぶ 高齢社会の現状と課題について理解する 介護保険制度の仕組みやサービスの内容などを理解する			
	期末	第5章社会とかかわる 第8章住生活をつくる	社会保障制度について理解をする 住まいの機能、住まいの文化などを理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画ができるようになる ひとり暮らしについて考えられるようにする			
3 学 期	学年末	第9章消費行動を考える 第11章経済的に自立する	消費者行動において、意思決定のプロセスを理解する 契約や多様な販売・支払方法、問題商法を理解する 消費者において自主的に行動することの必要性を理解する 家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解する			

2023年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コースSクラス		家庭	家庭基礎	必修	2単位	森谷多紀子
教科書	実教出版「家庭基礎」		副教材等			
授業のねらい	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義、家族、子供、高齢者そして社会のかかわりについて理解する。生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上を図る力と実践的な態度を身につけます。					
学習上の留意点	授業を内容を板書だけでなく、よく聞いて自分なりのノートを作るようにする。課題はすべてやりきり期限内に提出する。					
評価方法	年5回(1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、課題、提出物、実習作品・レポート、プレゼンテーション、授業態度を総合的に評価					
観点別評価	以下の3観点をそれぞれ、ABCで評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。					
学習計画	考査	単元		学習目標		
1 学 期	中間	第1章これからの人生について考えてみよう 第2章自分らしい生き方と家族	ライフステージごとの特徴・課題を理解する 自立と共生について考え、これから先の生活について考えられるようにする 結婚・家族・家庭の意義や機能について理解する 家族に関する法律を知る労働の意義について学び現在の課題について理解する			
	期末	第3章子どもとかかわる 第4章高齢者とかかわる	こどもの誕生、心身の発達と特徴について知る 子どもの生活や遊び発達について理解を深める 子供の取り巻く環境とのかかわりについて学ぶ 高齢社会の現状と課題について理解する介護保険制度の仕組みやサービスの内容などを理解する			
2 学 期	中間	第5章社会とかかわる 第6章食生活をつくる	社会保障制度について理解をする 食生活の現状や課題について知り、考える 栄養について基礎的な知識を身につける 調理に関して基礎的な技術を身につけ、食事マナーを知り楽しく食事ができるようになる			
	期末	第7章衣生活をつくる 第8章住生活をつくる	計画的な衣生活を送るために、衣服の購入・選択、洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する 基礎的な補修の技術を習得する 住まいの機能、住まいの文化などを理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画ができるようになる ひとり暮らしについて考えられるようにする			
3 学 期	学年末	第9章消費行動を考える	消費者行動において、意思決定のプロセスを理解する 契約や多様な販売・支払方法、問題商法を理解する 消費者において自主的に行動することの必要性を理解する			
		第11章経済的に自立する	家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解する			

2023年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コースAクラス		家庭	家庭基礎	必修	2単位	新美優香・森谷多紀子
教科書	実教出版「家庭基礎」		副教材等	実教出版「家庭基礎学習ノート」		
授業のねらい	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義、家族、子供、高齢者そして社会のかかわりについて理解する。生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上を図る力と実践的な態度を身につけます。					
学習上の留意点	授業を内容を板書だけでなく、よく聞いて自分なりのノートを作るようにする。課題はすべてやりきり期限内に提出する。					
評価方法	年5回(1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、課題、提出物、実習作品・レポート、プレゼンテーション、授業態度を総合的に評価					
観点別評価	以下の3観点をそれぞれ、ABCで評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。					
学習計画	考査	単元		学習目標		
1 学 期	中間	第1章これからの人生について考えてみよう 第2章自分らしい生き方と家族	ライフステージごとの特徴・課題を理解する 自立と共生について考え、これから先の生活について考えられるようにする 結婚・家族・家庭の意義や機能について理解する 家族に関する法律を知る労働の意義について学び現在の課題について理解する			
	期末	第3章子どもとかかわる 第4章高齢者とかかわる	こどもの誕生、心身の発達と特徴について知る 子どもの生活や遊び発達について理解を深める 子供の取り巻く環境とのかかわりについて学ぶ 高齢社会の現状と課題について理解する介護保険制度の仕組みやサービスの内容などを理解する			
2 学 期	中間	第5章社会とかかわる 第6章食生活をつくる	社会保障制度について理解をする 食生活の現状や課題について知り、考える 栄養について基礎的な知識を身につける 調理に関して基礎的な技術を身につけ、食事マナーを知り楽しく食事ができるようになる			
	期末	第7章衣生活をつくる 第8章住生活をつくる	計画的な衣生活を送るために、衣服の購入・選択、洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する 基礎的な補修の技術を習得する 住まいの機能、住まいの文化などを理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画ができるようになる ひとり暮らしについて考えられるようにする			
3 学 期	学年末	第9章消費行動を考える	消費者行動において、意思決定のプロセスを理解する 契約や多様な販売・支払方法、問題商法を理解する 消費者において自主的に行動することの必要性を理解する			
		第11章経済的に自立する	家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解する			

2023年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コースAクラス		家庭	持続的可能な社会を目指して	選択	2単位	森谷多紀子
教科書	プリントを使用する		副教材			
授業のねらい	現在なぜ持続可能な社会が求められているかを知り、環境に優しい生活を考えながら快適に暮らすにはどのような工夫が必要かを家庭的視点から考え、理論・知識・技術を習得する					
学習上の留意点	作品制作は個人・プレゼンテーション・実習などはグループで行う					
評価方法	各学期ごとの課題・プレゼンテーション・小テスト					
学習計画	考査	単元		学習目標		
1 学 期	中間	家庭的観点から見る持続可能な社会とは何か 衣と環境について考える	地球環境を考えて人とともに生きる総合的な問題解決力を養う 衣生活が、資源や環境問題とどのようなかかわりがあるかを知り、考える			
	期末	古着の再利用 住まいと環境について考える	着なくなった服にはどのようなものがあるか調べ、その服をリフォームする 住居における持続可能性について知り、考える			
2 学 期	中間	食と環境	・食品ロス、家庭の台所のごみの内訳、食品廃棄物の再利用などについて問題解決能力を付ける			
	期末	エコ・クッキング	・エコ・クッキングの実践・小テスト			
3 学 期	学年末					